

## 高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)

### 「様式5-1」「様式5-2」の記入例&作成要領

- 高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)の応募に必要な書類として、「様式5-1」及び「様式5-2」の記入にあたっての留意点、記入例を示したものです。
  - ・「様式5-1」<全応募者の必須書類>
  - ・「様式5-2」<調査計画設計費、効果の検証等に要する費用を申請する場合>
  
- 複数タイプの住宅を応募する場合、住宅タイプごとに異なるゼロ・エネルギーの評価方法を使用することは認められません。評価方法は必ず「平成28年省エネ基準準拠」又は「平成25年省エネ基準準拠」のいずれかに統一してください。  
※今年度は「事業主基準準拠の評価方法」は使用することが出来ません。
  
- 住宅版BELS認証を取得する場合、別添様式の提出は不要です。
  
- 評価委員会が認めるものとして申請する場合、別添様式を作成し、必要書類を添えて提出してください。

<様式5-1・ゼロエネ>

高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅) 提案住宅の概要

グループ名	○○○○○○	応募グループ名を記載してください
-------	--------	------------------

※口は該当するものを■として選択してください。

※供給予定の断熱地域区分ごとに、適宜名称をつけ、必要事項を記載してください。

※供給予定がある断熱地域区分ごとに、モデルプラン等でゼロ・エネルギー評価を行い、記載してください。

なお、BELS認証で行う予定のグループは別添根拠の提出は不要です。

(1) 供給計画の概要

地域区分	タイプ名称 (それぞれ適宜名称をつけてください)	供給戸数 (予定)	区分 (いずれか一つを選択)			事業形態 (いずれか一つを選択)		
			新築のみ	改修のみ	新築又は改修	請負	建売	請負又は建売
3								
4								
5	○○○○○	5	■				■	
6	△△△△△	10			■			■
7	●●●●●	5		■		■		
8								
合計		20	合計欄は自動で計算されます					

(2) ゼロ・エネルギー評価方法 ※応募にあたり評価方法はいずれか一つに統一していただきます。

評価方法	<input checked="" type="checkbox"/> 平成28年省エネ基準一次エネルギー消費量算定方法に準じた評価方法 <input type="checkbox"/> 平成25年省エネ基準一次エネルギー消費量算定方法に準じた評価方法	使用した評価方法に該当するものを■で選択してください
------	---	----------------------------

(3) モデルプランによるゼロ・エネルギー評価結果

地域区分	提案種別		外皮性能 外皮平均熱貫流率 UA (W/m <sup>2</sup> ・K)	エネルギー削減率		主な省エネルギー手法				
	1) BELS認証による評価	2) 評価委員会による評価		全体 R (%)	太陽光発電を除く R <sub>0</sub> (%)	太陽光発電 容量 (kW)	太陽熱利用給湯設備	空気集熱式太陽熱利用システム	コージェネレーション	既定の評価に含まれないもの (記述)
1										
2										
3										
4										
5	■		0.6	104.1	27.5	■	4.50			
6	■		0.6	117.8	35.7	■	5.00			■
7	■		0.87	105.0	27.0	■	3.75			
8										

予定する外皮性能(UA値)、「参考様式」による計算結果を転記してください

記載の省エネルギー手法を導入する場合、該当するものを■で選択してください  
 ※太陽光発電は総発電容量(小数点以下2桁まで)も記載してください

〈様式5-1・ゼロエネ〉

高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）提案住宅の概要

グループ名	○○○○○○	応募グループ名を記載してください
-------	--------	------------------

※□は該当するものを■として選択してください。  
 ※供給予定の断熱地域区分ごとに、適宜名称をつけ、必要事項を記載してください。  
 ※供給予定がある断熱地域区分ごとに、モデルプラン等でゼロ・エネルギー評価を行い、記載してください。  
 なお、BELS認証で行う予定のグループは別添根拠の提出は不要です。

(1) 供給計画の概要

地域区分	タイプ名称 (それぞれ適宜名称をつけてください)	供給戸数 (予定)	区分 (いずれか一つを選択)			事業形態 (いずれか一つを選択)		
			新築のみ	改修のみ	新築又は改修	請負	建売	請負又は建売
1		戸	□	□	□	□	□	□
2		戸	□	□	□	□	□	□
3		戸	□	□	□	□	□	□
4		戸	□	□	□	□	□	□
5		戸	□	□	□	□	□	□
6		戸	□	□	□	□	□	□
7	●●●●●	5 戸	■	□	□	■	□	□
8		戸	□	□	□	□	□	□
合計		5 戸						

該当するものを選択。なお、「新築・改修」の区分、「請負・建売」の事業形態が未定の場合は、「新築又は改修」、「請負又は建売」を選択してください

合計欄は自動で計算されます

(2) ゼロ・エネルギー評価方法 ※応募にあたり評価方法はいずれか一つに統一していただきます。

評価方法	<input type="checkbox"/> 平成28年省エネ基準一次エネルギー消費量算定方法に準じた評価方法
	<input checked="" type="checkbox"/> 平成25年省エネ基準一次エネルギー消費量算定方法に準じた評価方法

使用した評価方法に該当するものを■で選択してください

(3) モデルプランによるゼロ・エネルギー評価結果

地域区分	提案種別		外皮性能 外皮平均熱貫流率 UA (W/m <sup>2</sup> ・K)	エネルギー削減率		主な省エネルギー手法					
	1) BELS認証による評価	2) 評価委員会による評価		全体 R (%)	太陽光発電を除く R <sub>0</sub> (%)	太陽光発電	容量 (kW)	太陽熱利用給湯設備	空気集熱式太陽熱利用システム	コージェネレーション	既定の評価に含まれないもの (記述)
1	□	□				□		□	□	□	
2	□	□				□		□	□	□	
3	□	□				□		□	□	□	
4	□	□				□		□	□	□	
5	□	□				□		□	□	□	
6	□	□				□		□	□	□	
7	□	■	0.87	100.4	19.2	■	3.90	□	□	□	●●●●●
8	□	□				□		□	□	□	

2) 評価委員会が認める住宅として申請する場合、『別添様式』に従って必要書類を添えて、提出してください

予定する外皮性能（UA値）、「別添様式」による計算結果を転記してください

記載の省エネルギー手法を導入する場合、該当するものを■で選択してください  
 ※太陽光発電は総発電容量（小数点以下2桁まで）も記載してください  
 ※「規定の評価に含まれないもの」の内容を簡潔に、必ず記載してください

調査設計計画費、効果の検証等に要する費用を申請する場合のみ添付

〈様式5-2・ゼロエネ〉

調査設計計画費・効果の検証等に要する費用の内容と理由

※調査設計計画費、効果の検証等に要する費用を申請する場合のみ提出してください。

それぞれ費用の内容と特別に必要となる理由を必ず記載してください。

評価委員会が記載内容を評価し、特別に必要だと認める場合に限り、補助対象となります。

グループ名		〇〇〇〇〇〇
1. 調査設計計画に要する費用	具体的内容	<p>調査設計計画費の内容を具体的に記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>〇〇費といった項目名のみ記載の場合は、審査の対象外とすることがあります。</li> <li>本事業の応募にあたって必要となる申請書の作成、外皮性能や一次エネルギー消費量の計算に関する費用は対象外です。</li> </ul>
	特別に必要となる理由	<p>住宅のゼロ・エネルギー化にあたって、新たな取り組みを進めるため、特別に必要となる理由を、これまでの取り組みとの違いを含めて、具体的に記載してください。</p>
	補助対象費用 (1戸あたり)	●●● 千円/戸 (補助額は記載の額の1/2)
	対象戸数	■● 戸
2. 効果の検証等に要する費用	具体的内容	<p>効果の検証の対象とする「新たな技術の内容」、「効果の検証方法」と「検証費用の内容」を具体的に記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>〇〇費といった項目名のみ記載の場合は、審査の対象外とすることがあります。</li> <li>一般的な断熱性能、気密性能や設備の性能など、ゼロ・エネルギー住宅として基本的な性能を確認するための計測費用は対象外です。</li> </ul>
	特別に必要となる理由	<p>住宅のゼロ・エネルギー化にあたって新たに取り入れた技術について、効果の検証が特別に必要となる理由を、これまでの取り組みとの違い、効果の検証後の波及効果を含めて、具体的に記載してください。</p>
	補助対象費用 (1戸あたり)	●●● 千円/戸 (補助額は記載の額の1/2)
	対象戸数	■● 戸

申請する調査設計計画に要する費用と対象戸数を明記してください

申請する効果の検証等に要する費用と対象戸数を明記してください

- 調査設計計画費、効果の検証等の費用を申請する場合、本様式への記載がないと申請できませんので、必ず具体的な内容と必要な理由を記載してください。
- 本記入例はサンプルです。適宜わかりやすいように記載いただいて結構です。